

注意

格子・胴縁 を用途に合わせて角度切断して施工する場合は、切断面が鋭角になりますので、ご注意願います。

■ 梱包明細書

製品記号	梱包内容
■ KDCWPK	格子セット 4100x4本
AKDCWPK口 (木調)	
■ KDCWPD	胴縁セット 4100x1本
AKDCWPB1 (部品箱)	(型材壁飾り固定ブラケット 4ヶ ・ $\phi 5.1 \times 63$ 丸木ねじ 4本 $\phi 5 \times 12$ トラスタッピン 8本 ・ 組立施工マニュアル: 1)
■ KDCWPB2	格子端部キャップ 30ヶ ・ セルフドリリングネジ $\phi 4 \times 13$ ナベ 30本
■ KDCWPB3	胴縁エンドキャップ 4ヶ ・ セルフドリリングネジ $\phi 5 \times 13$ ナベ 4本
■ KDCWPB4	セルフドリリングネジ $\phi 5 \times 13$ ナベ 100本
AKDCWPB5	パネル連結スリーブ 2ヶ ・ セルフドリリングネジ $\phi 5 \times 13$ ナベ 8本

- ※ 製品記号■には、色記号 (S: セリアラック・H: ホワイト・F: ファイグラー・T: CBアラック・8: CBステン・9: パールグレー) が入ります。
- ※ 製品記号口には、色記号 (H: ホワイトアラック・A: ミッドアラック) が入ります。
- ※ 木調の部品箱は、色記号 T: CBブラウン を使用の事。
- ※ パールグレーの部品箱は、色記号 8: CBステン を使用の事。

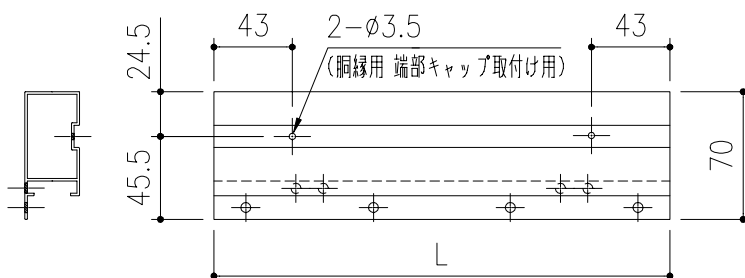
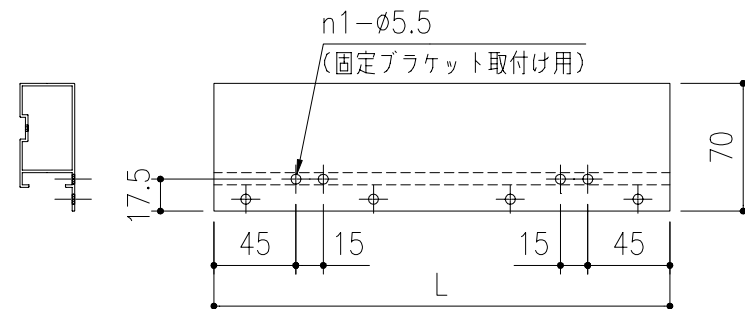
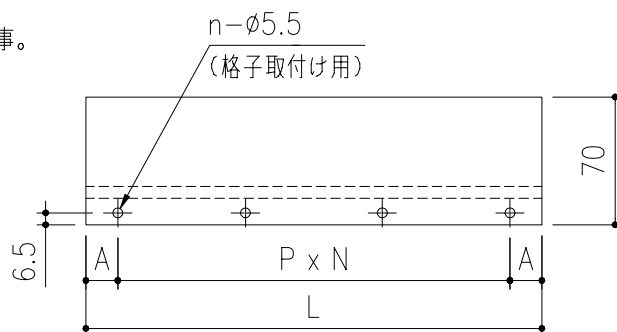
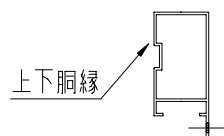
■ 加工図 (標準タイプ)

① 胴縁 (格子ピッチ 70mm の場合)

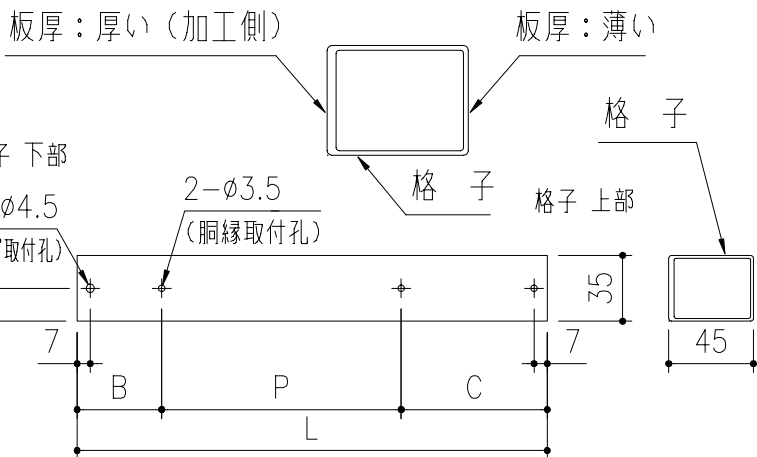
L	P	A
L=W	P=70	A=17.5

注意

加工面にご注意ください。



④ 格子用 端部キャップ取付け用孔加工図



・格子は必ず2ヶ所以上で取付けて下さい。



注意

C 寸法 及び B 寸法は、それぞれ 120mm 以下にして下さい。



注意

下孔は、必ず板厚の厚い方に加工して下さい。
加工面を間違えますと、外れの原因となります。ご注意ください。

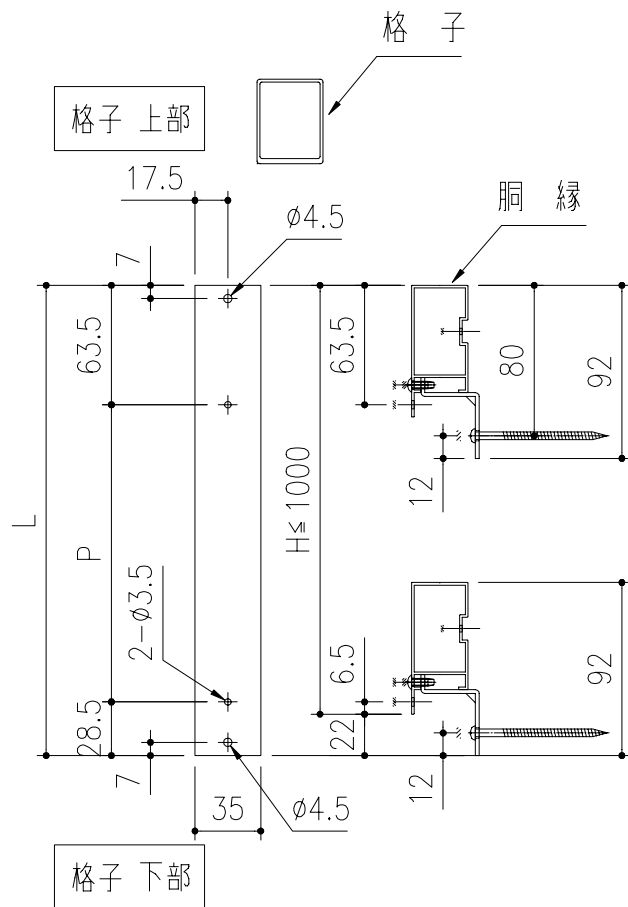


注意

- ・パネルの製作限界は、W: 2000mm x H: 1000mm です。
- ・固定ブラケットの最大ピッチは、W: 2000mm です。
- ・施工前に必ず建築図面等から、柱・間柱・はり などの位置、寸法、外装材、下地材の寸法等をご確認ください。
- ・取付けブラケットは、必ず下地材の有る箇所で固定して下さい。

◆加工参考例◆

(本加工位置は、上胴縁が格子上端と同面・取付けブラケットが格子下端と同面の場合の加工です。)



■ 切妻屋根の場合

◆切妻タイプ格子長さ 切断寸法差表 (格子ピッチ=70mmの場合) ◆ ※その他のピッチは、巻末をご参照下さい。

屋根勾配 格子ピッチ P θ	11.3° (2 寸)	14.0° (2.5 寸)	16.7° (3 寸)	19.3° (3.5 寸)	21.8° (4 寸)	24.2° (4.5 寸)	26.6° (5 寸)
70	14mm差	18mm差	21mm差	25mm差	28mm差	32mm差	35mm差

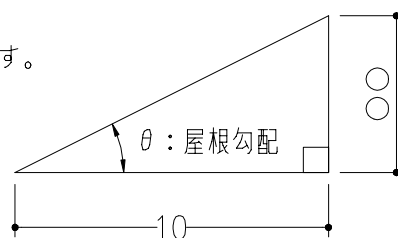
屋根勾配 格子ピッチ P θ	28.8° (5.5 寸)	31.0° (6 寸)	35.0° (7 寸)	38.7° (8 寸)	42.0° (9 寸)	45.0° (10 寸)
70	39mm差	42mm差	49mm差	56mm差	63mm差	70mm差

★寸勾配とは★

右図のように、『10 動いて〇〇 上がった時の勾配』を言います。

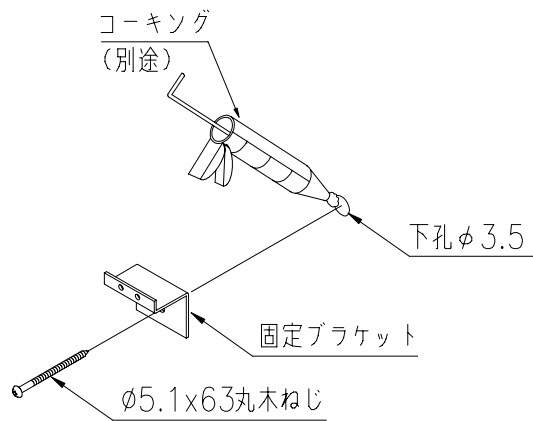
例えば、『10 横に動いて、5 上に上がる』場合の寸勾配は、

『5 寸勾配』という事になります。



■ 取付方法

- ① ・取付位置を確認した後、躯体に $\phi 3.5$ の下孔をあけて、 $\phi 5.1 \times 63$ 丸木ねじで固定ブラケットを固定します。



注意

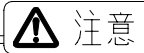
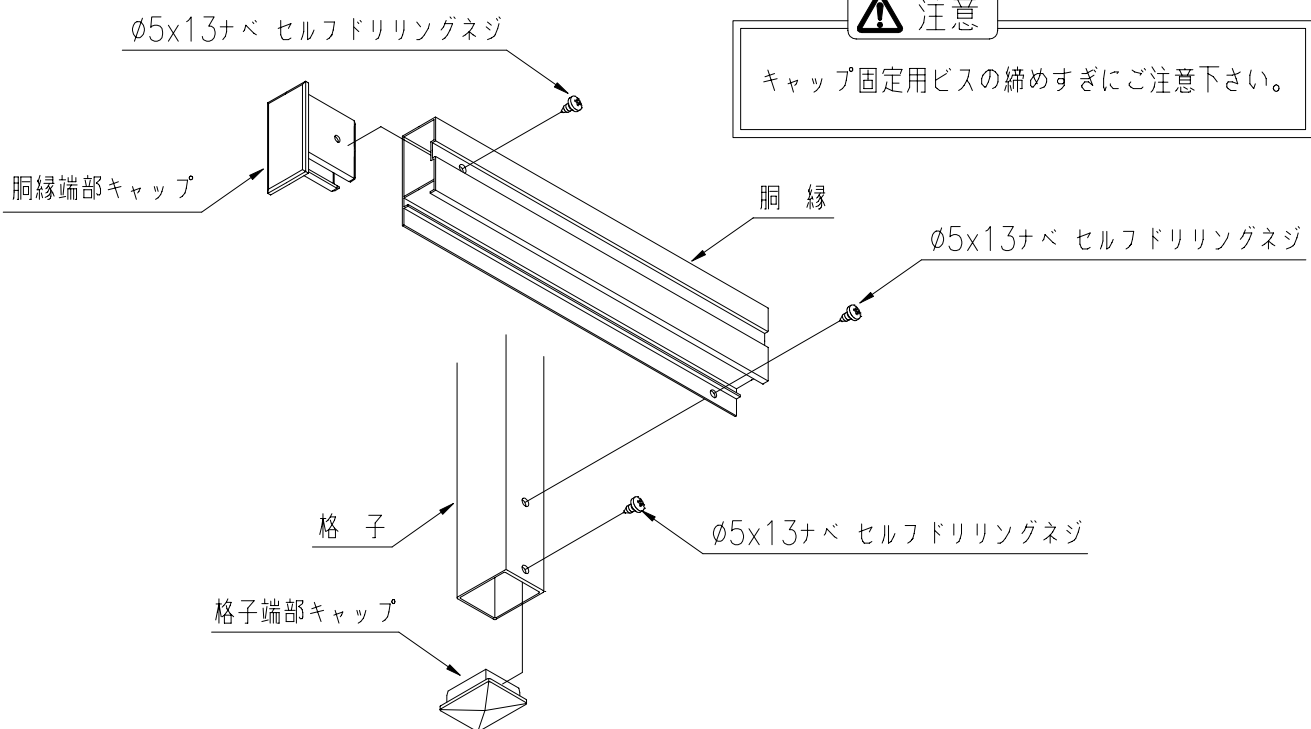
下孔深さは50mm程度にし、必ずコーキング材 (別途) を充て込んで下さい。



注意

- ・固定ブラケットを取り付ける際は、必ず強度部材が有る事をご確認ください。
- ・固定ブラケットは、胴縁と平行になるように取付けて下さい。

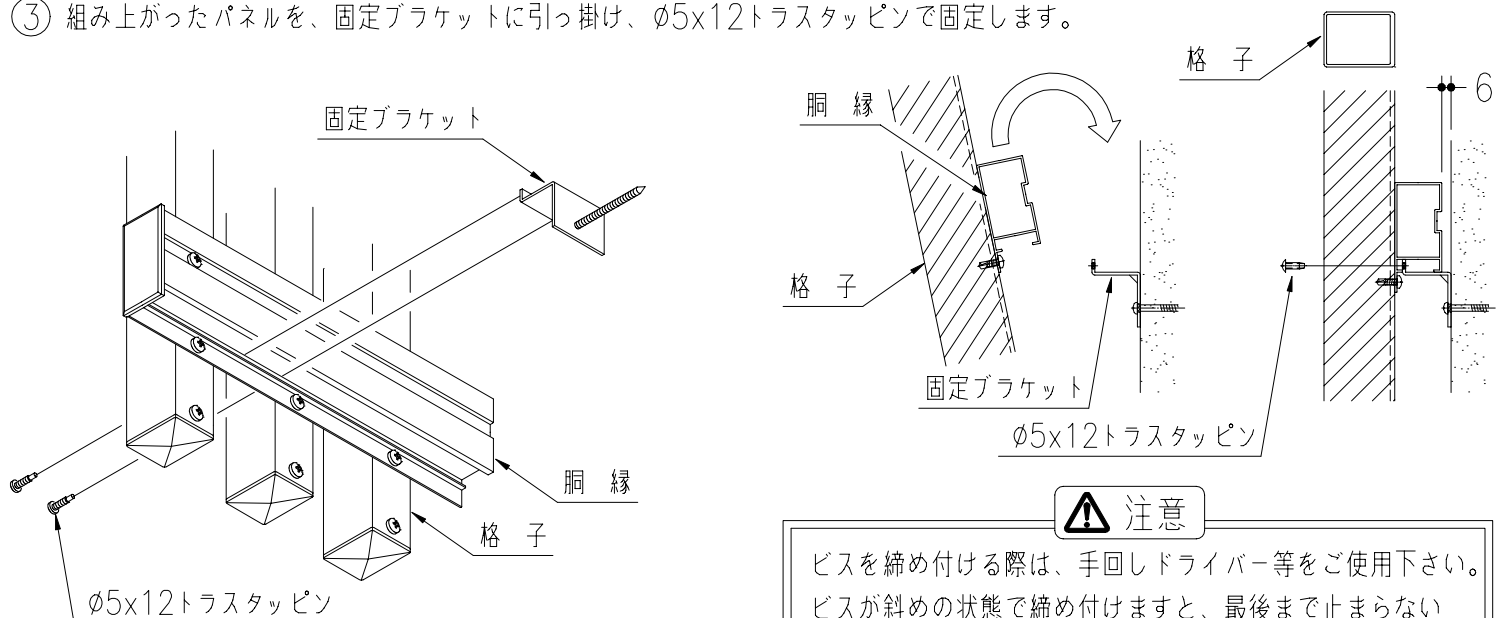
- ② ・格子端部キャップ、胴縁エンドキャップをそれぞれ $\phi 5 \times 13$ ナベ・セルフドリリングネジで止め付けます。
 ・その後、格子と胴縁を $\phi 5 \times 13$ ナベ・セルフドリリングネジで組み上げます。



注意

キャップ固定用ビスの締めすぎにご注意下さい。

- ③ 組み上がったパネルを、固定ブラケットに引っ掛け、 $\phi 5 \times 12$ トラスタッピンで固定します。



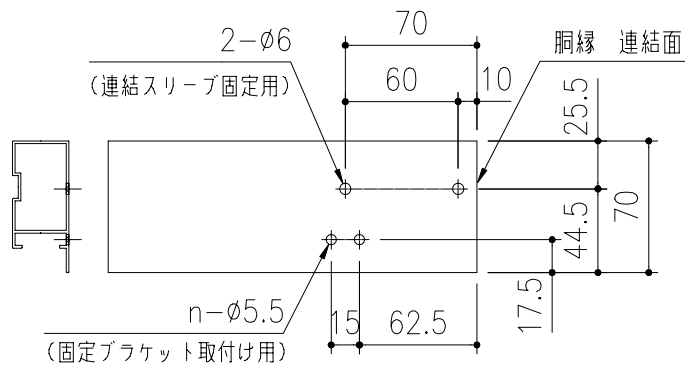
注意

ビスを締め付ける際は、手回しドライバー等をご使用下さい。
 ビスが斜めの状態で締め付けますと、最後まで止まらない
 場合が有ります。

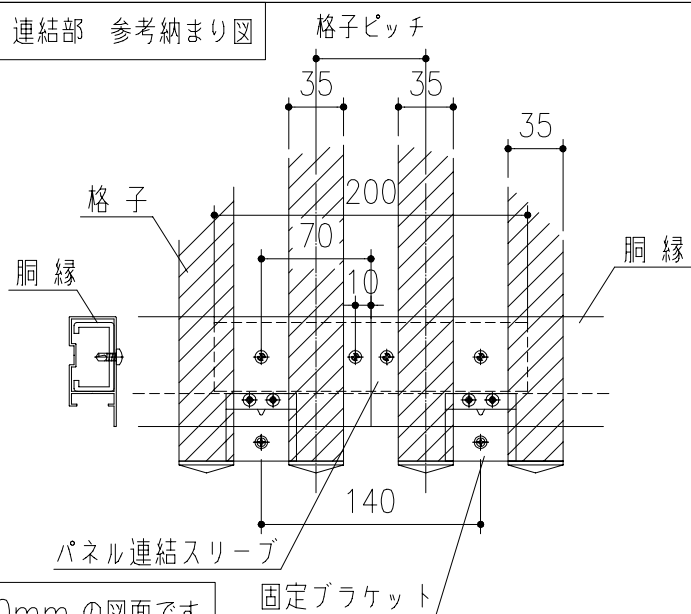
■ 連結部 加工・組立

① 胴縁の連結部する側に加工をして下さい。

※ 連結しない方の加工は、P.1 孔加工と同じです。



連結部 参考納まり図



本図は、格子ピッチ = 70mm の図面です。

② パネルの連結

・それぞれのパネルを組み上げておきます。

・パネル取付け位置を確認後、固定ブラケットを $\phi 5.1 \times 63$ 丸木ねじで取付けておきます。

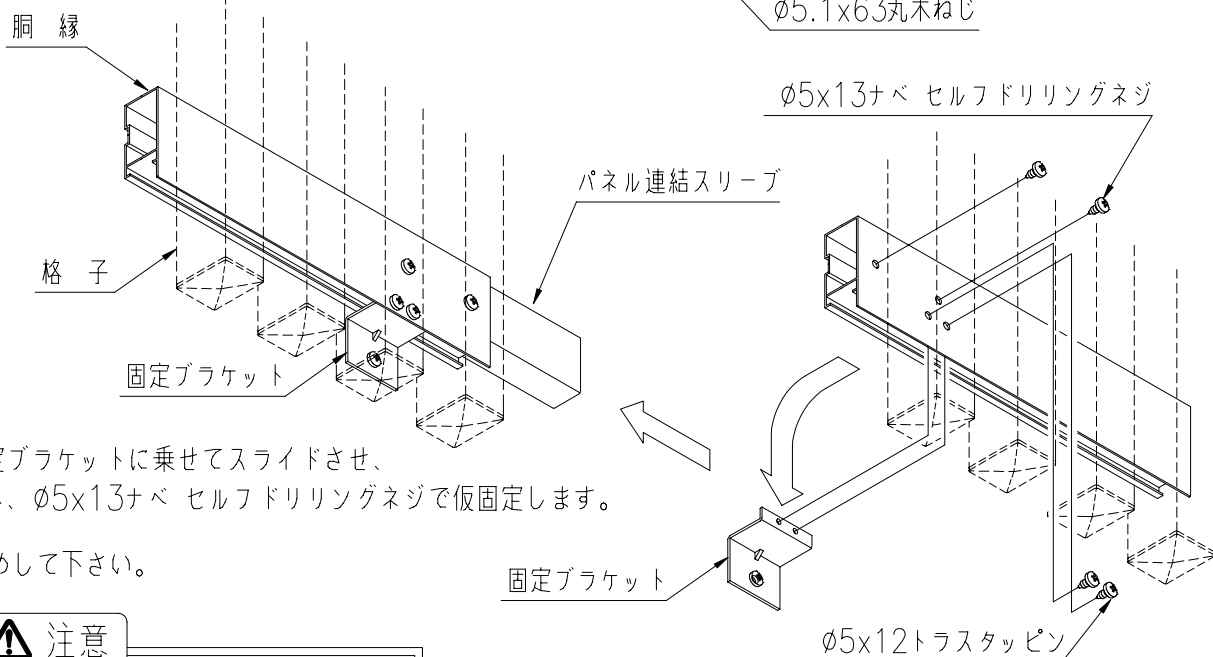
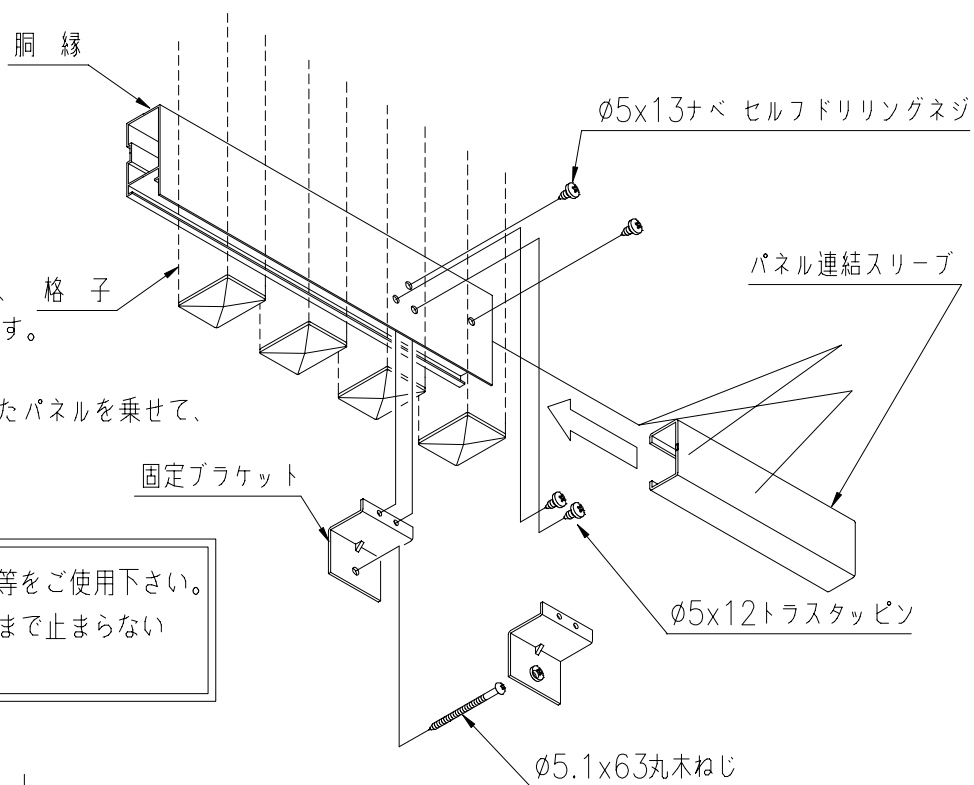
・片方のパネルに、パネル連結スリーブを挿入し、格子 $\phi 5 \times 13$ ナベ セルフドリリングネジで固定します。

・固定ブラケットに、パネル連結スリーブの付いたパネルを乗せて、 $\phi 5 \times 12$ トラスタッピンで仮固定します。



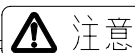
注意

ビスを締め付ける際は、手回しドライバー等をご使用下さい。
ビスが斜めの状態で締め付けますと、最後まで止まらない
場合が有ります。



・もう片方のパネルを固定ブラケットに乗せてスライドさせ、
連結スリーブに差し込み、 $\phi 5 \times 13$ ナベ セルフドリリングネジで仮固定します。

・最後に、各ビスを本締めして下さい。

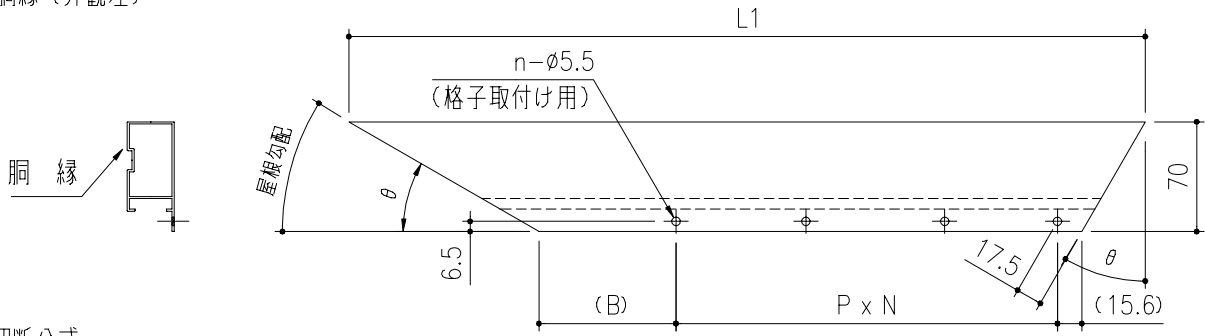


注意

連結スリーブは必ず、片側2点以上で固定してください。

■ 加工図（切妻タイプ）

①, 傾斜部用 胴縁（外観左）



切断公式

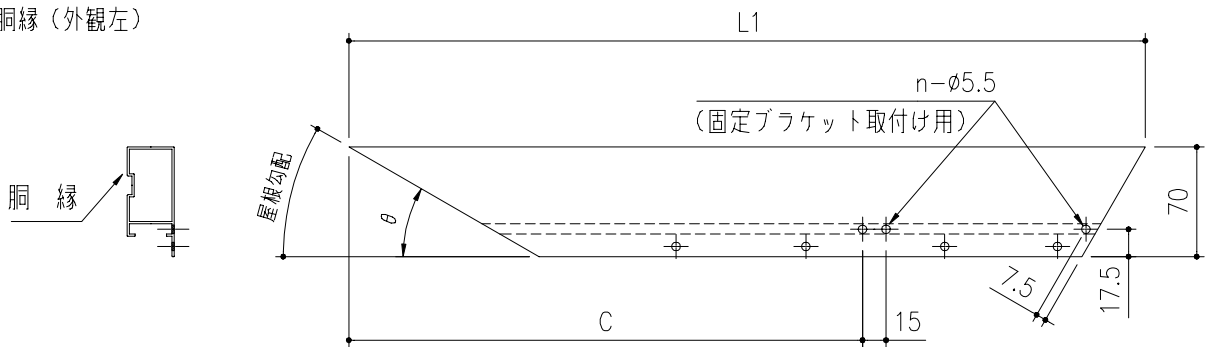
$$L1 = \text{パネル } L \text{ 寸法} / 2 \div \cos\theta$$

$$\text{加工ピッチ} : P = \text{格子ピッチ} \div \cos\theta$$

※ Pは角度対比表を参照願います。

※ B寸法は格子が胴縁にとまる寸法で加工して下さい。

②, 傾斜部用 胴縁（外観左）



※ C寸法は、格子とぶつからず、端部より最も近い位置に加工して下さい。

※ 外観右用は対称加工して下さい。



注意

角度納まりの場合、胴縁に端部キャップは付きません。

◆ 角度対比表（格子ピッチ = 70mm の場合） ◆

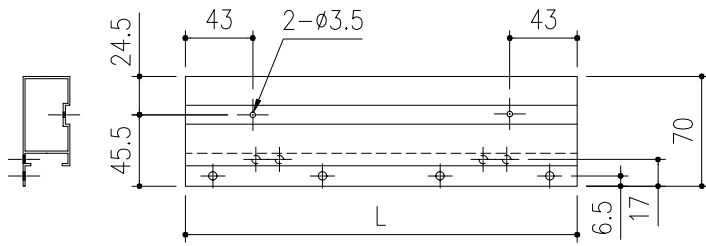
※ その他のピッチは、巻末に参考表をご参照下さい。

屋根勾配	2寸	2.5寸	3寸	3.5寸	4寸	4.5寸	5寸
角度	11.3°	14.0°	16.7°	19.3°	21.8°	24.2°	26.6°
cosθ	0.98	0.97	0.96	0.94	0.93	0.91	0.89
加工ピッチ:P	71	72	73	74	75	77	78

屋根勾配	5.5寸	6寸	7寸	8寸	9寸	10寸
角度	28.8°	31.0°	35.0°	38.7°	42.0°	45.0°
cosθ	0.88	0.86	0.82	0.78	0.74	0.71
加工ピッチ:P	80	82	85	90	94	99

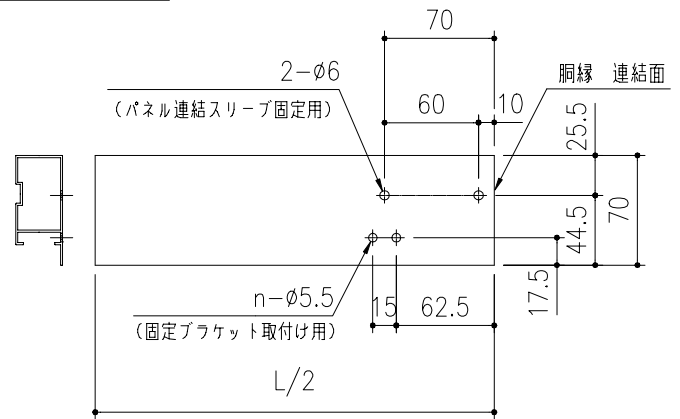
③, パネル下胴縁 加工図

パネル連結 無し



* 孔加工は P.1 の胴縁加工位置と同じです。

パネル連結 有り



* 連結する場合の孔加工は P.4 の胴縁加工位置と同じです。

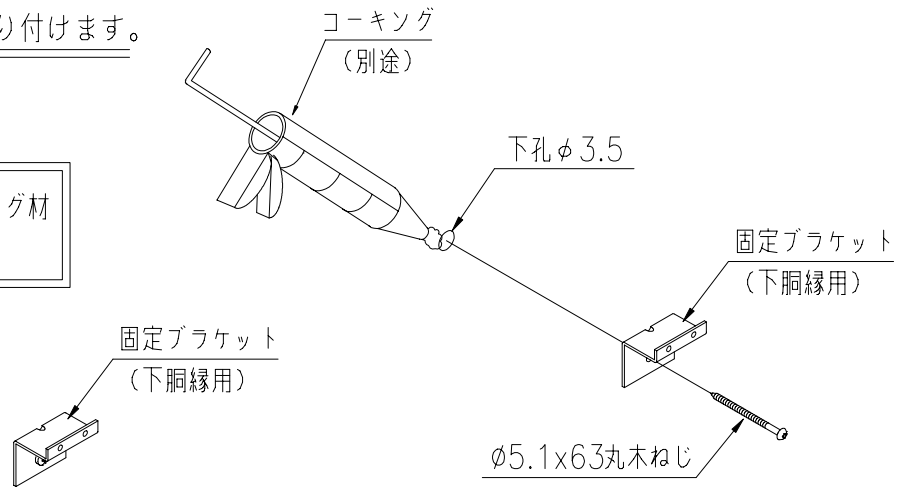
本図は、格子ピッチ = 70mm の図面です。

■ 取付方法

- ① 取付位置を確認した後、躯体に $\phi 3.5$ の下孔をあけて、 $\phi 5.1 \times 63$ 丸木ねじで パネル下胴縁用 固定ブラケット を取り付けます。

注意

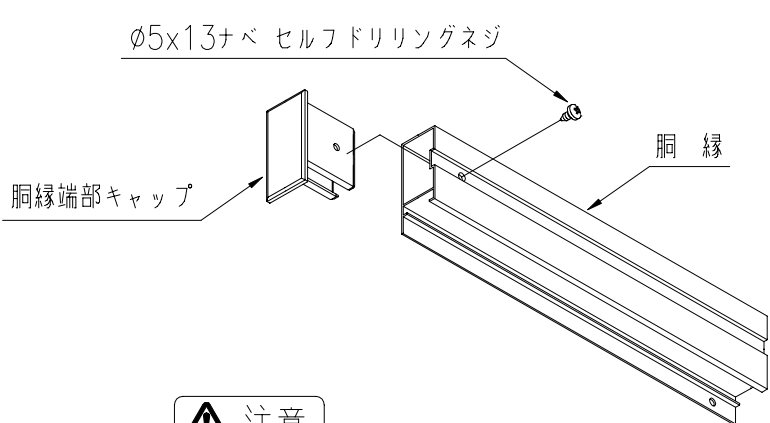
下孔深さは50mm程度にし、必ずコーキング材 (別途) を充て込んで下さい。



注意

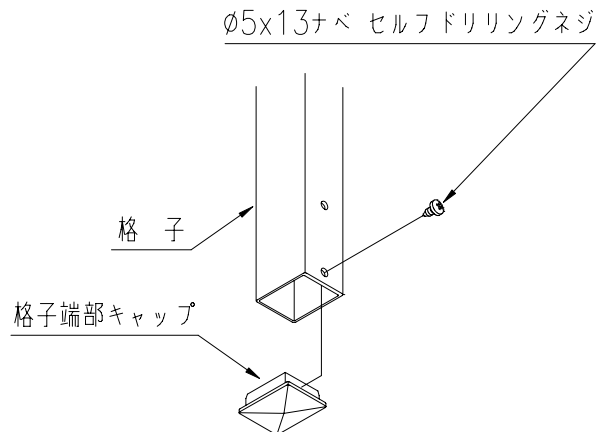
- ブラケットを取り付ける際は、必ず強度部材が有る事をご確認ください。
- ブラケットは、胴縁と平行になるように取付けて下さい。

- ② 格子端部キャップ、胴縁エンドキャップをそれぞれ $\phi 5 \times 13$ ナベ・セルフドリリングネジで止め付けます。



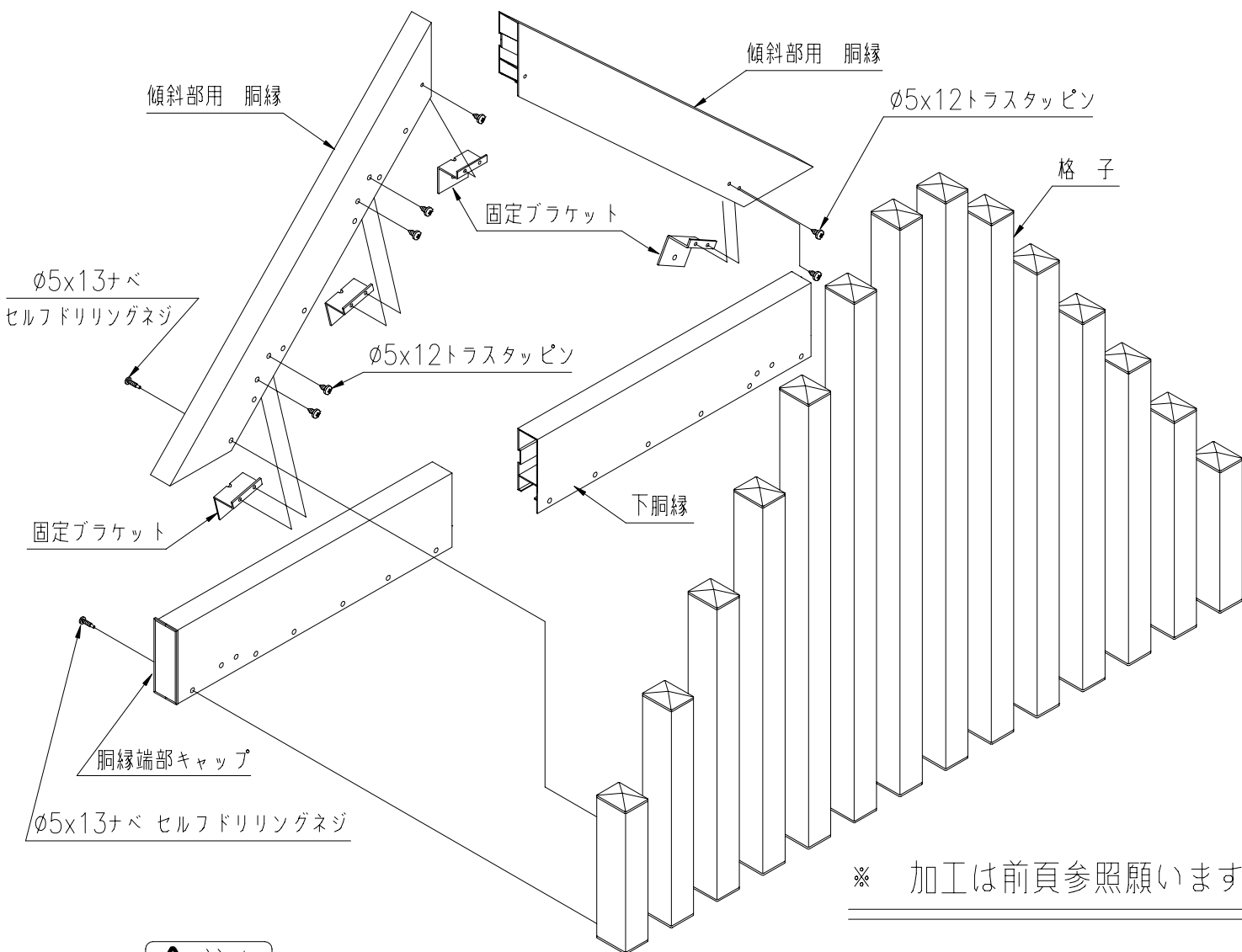
注意

キャップ固定用ビスの締めすぎにご注意下さい。



* 加工は前頁参照願います。

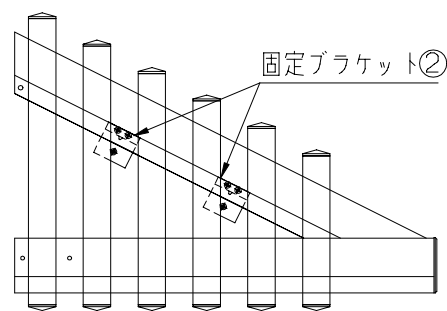
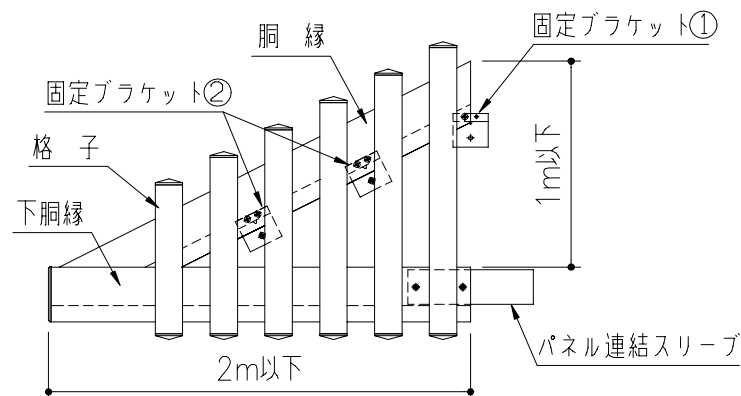
③ パネルを組み上げます。



※ 加工は前頁参照願います。

注意

- ・下胴縁用 固定ブラケット以外は、このときパネルに組み付けて下さい。
- ・斜めに取り付ける胴縁には、必ず最低2ヶ所以上、固定部分（固定ブラケット）を取り付けて下さい。

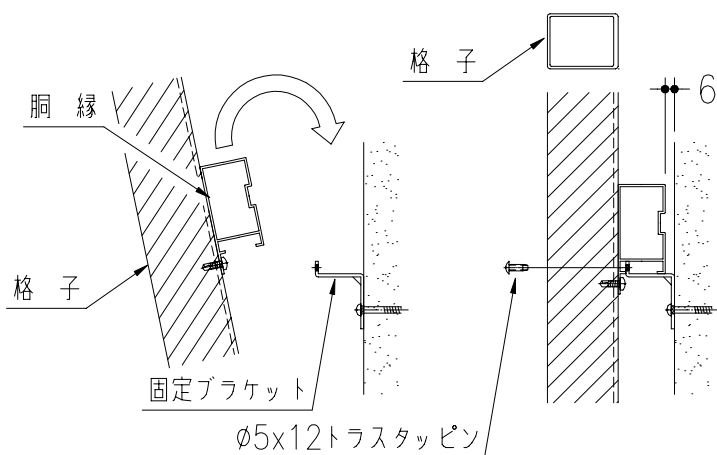


- ・胴縁用の固定ブラケット ①・② とパネル連結スリーブは、先にパネルに取付けておいて下さい。
- ※ 下胴縁用は前項で躯体に取付けてあります。
- ※ パネル連結スリーブの取付方法は、P.4をご参照下さい。
- ※ 外観右側のパネルは、対照に組み立てて下さい。（固定ブラケット① と、パネル連結スリーブは除きます。）

注意

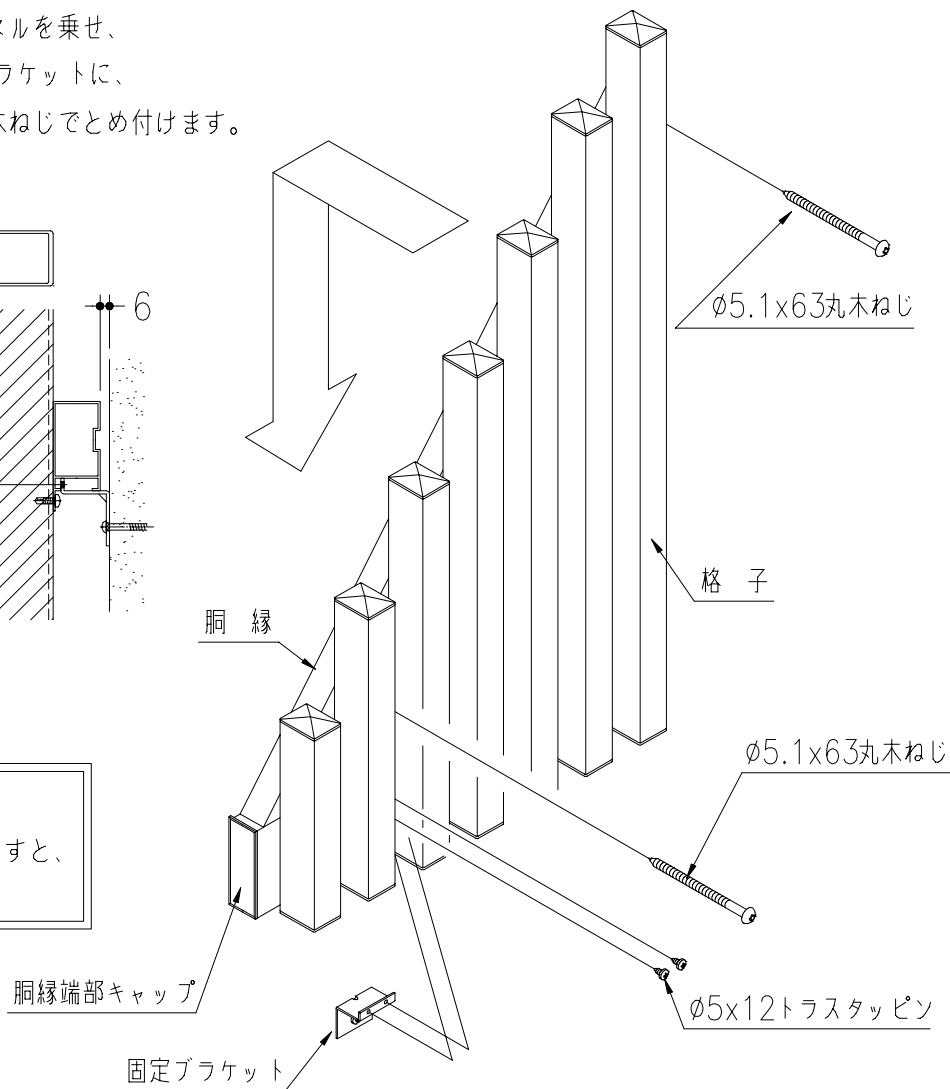
- ・固定ブラケットを取り付ける際は、必ず強度部材が有る事をご確認ください。
- ・固定ブラケットは、胴縁と平行になるように取付けて下さい。

- ④ 下胴縁用 固定ブラケットに、組み上げたパネルを乗せ、
 下胴縁は、 $\phi 5 \times 12$ トラスタッピンで固定ブラケットに、
 その他の固定ブラケットは、 $\phi 5.1 \times 63$ 丸木ねじでとめ付けます。

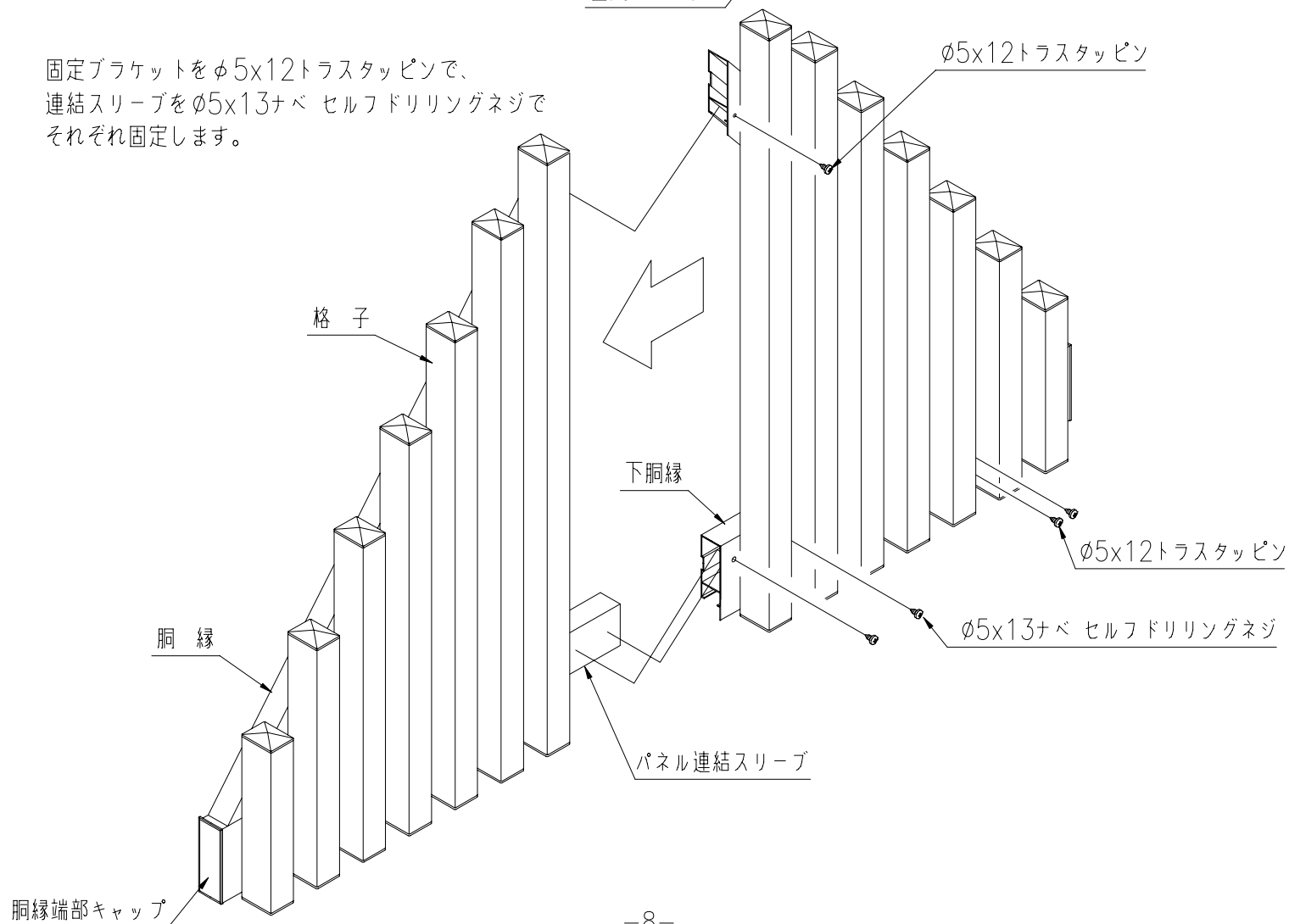


注意

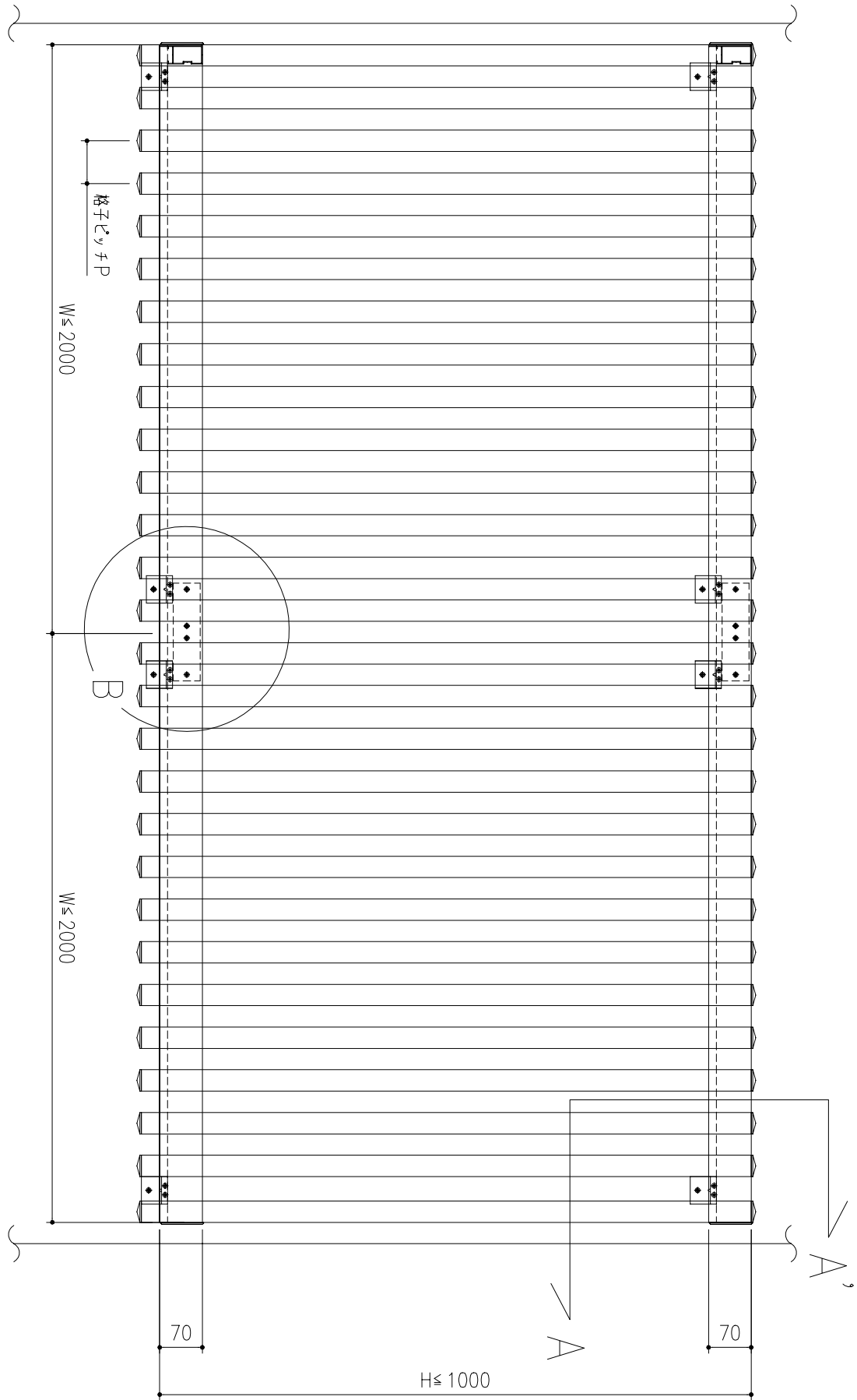
ビスを締め付ける際は、手回しドライバー等をご使用下さい。ビスが斜めの状態で締め付けますと、最後まで止まらない場合があります。



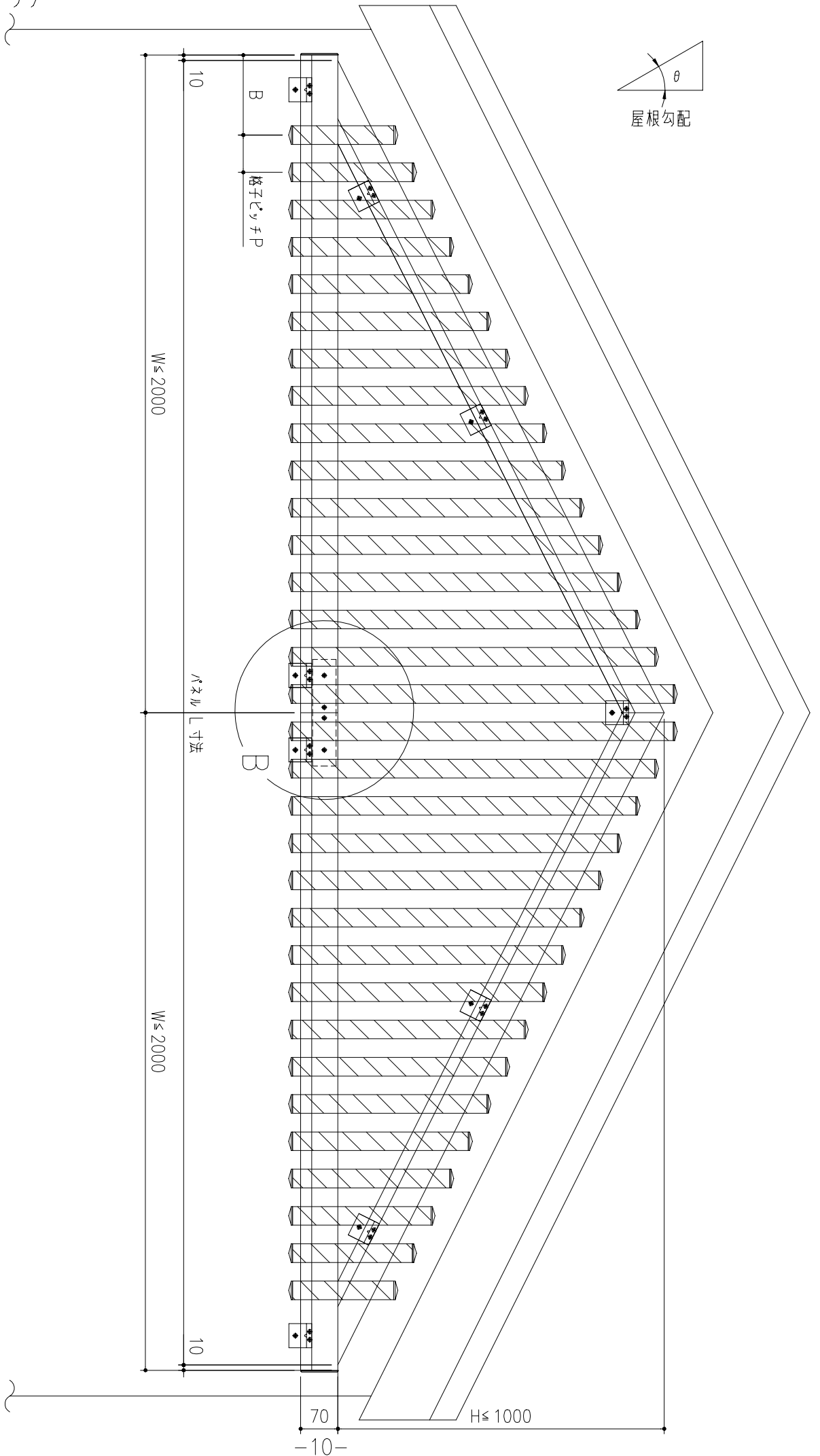
固定ブラケットを $\phi 5 \times 12$ トラスタッピンで、
 連結スリーブを $\phi 5 \times 13$ ナベ セルフドリリングネジで
 それぞれ固定します。

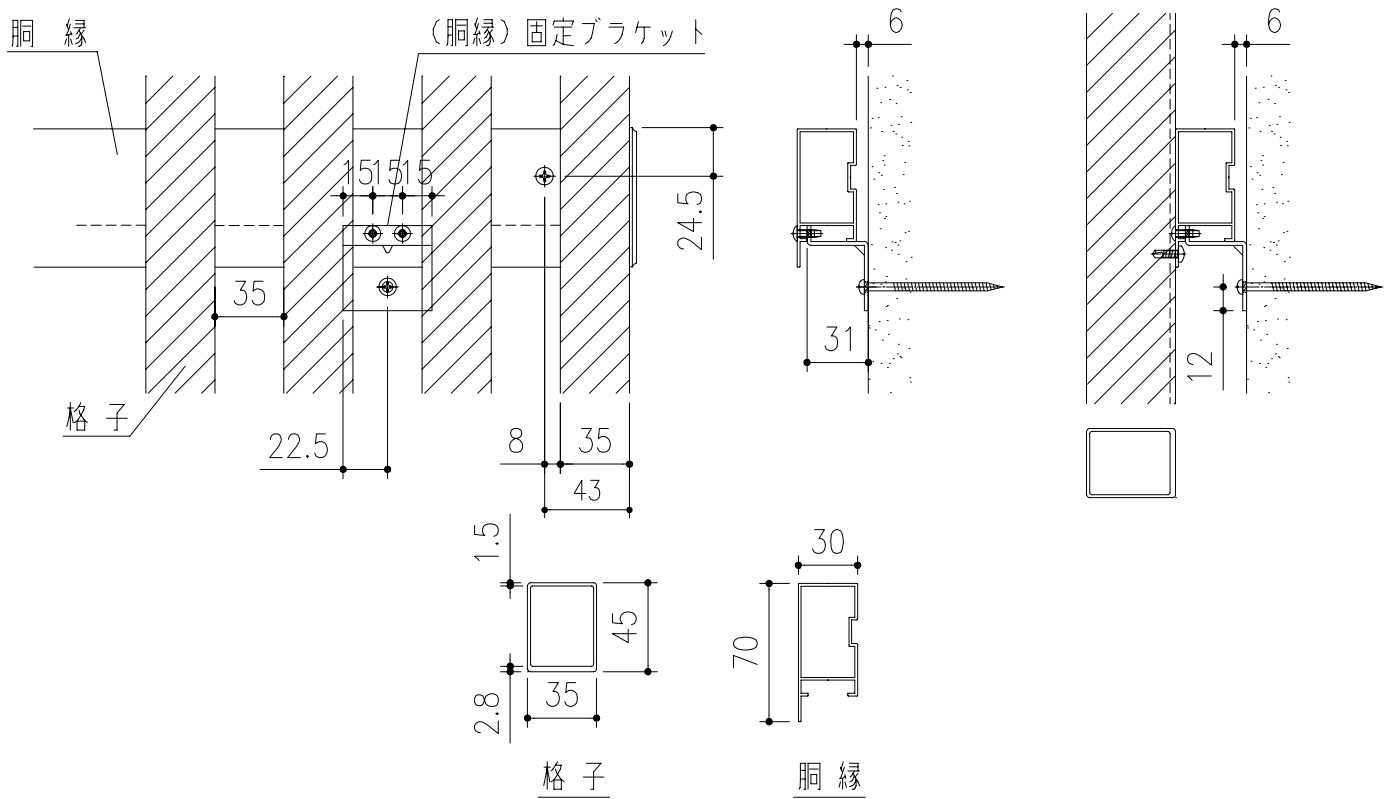


■ 姿 図 (標準タイプ)

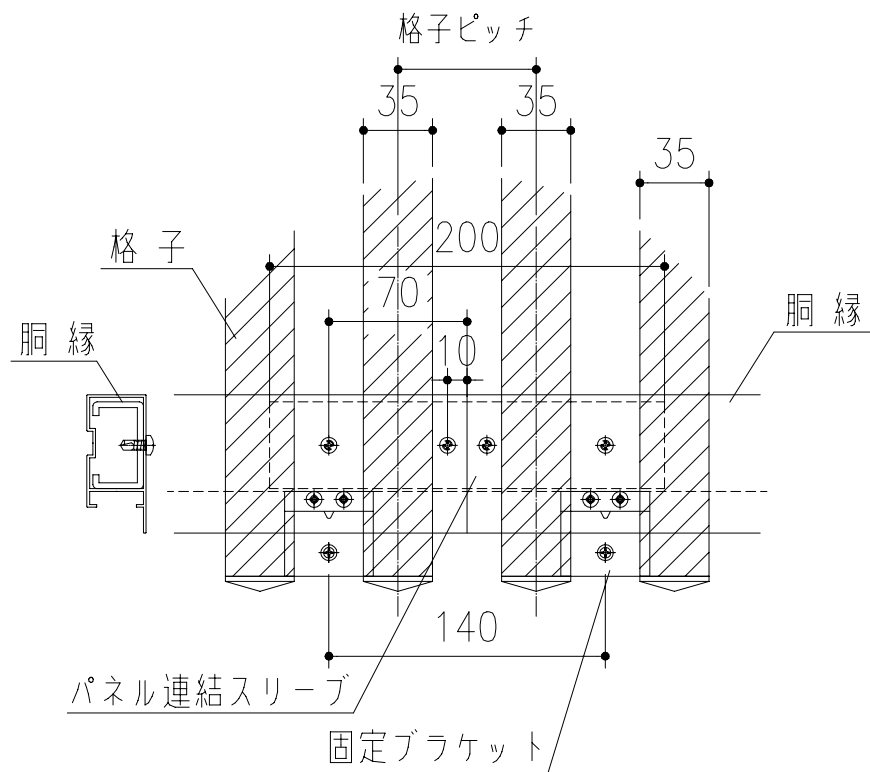


■ 姿図 (切妻タイプ)





形材壁飾り A-A' 断面詳細図



形材壁飾り B 部 (連結部) 参考詳細図 (格子ピッチ = 70mm)

◆切妻タイプ格子長さ 切断寸法差表◆ <公式> 切断寸法差 = P x tanθ

屋根勾配 格子ピッチ	11.3° (2寸)	14.0° (2.5寸)	16.7° (3寸)	19.3° (3.5寸)	21.8° (4寸)	24.2° (4.5寸)	26.6° (5寸)
70	14mm差	18mm差	21mm差	25mm差	28mm差	32mm差	35mm差
80	16mm差	20mm差	24mm差	28mm差	32mm差	36mm差	40mm差
90	18mm差	23mm差	27mm差	32mm差	36mm差	41mm差	45mm差
100	20mm差	25mm差	30mm差	35mm差	40mm差	45mm差	50mm差
110	22mm差	28mm差	33mm差	39mm差	44mm差	50mm差	55mm差
120	24mm差	30mm差	36mm差	42mm差	48mm差	54mm差	60mm差

屋根勾配 格子ピッチ	28.8° (5.5寸)	31.0° (6寸)	35.0° (7寸)	38.7° (8寸)	42.0° (9寸)	45.0° (10寸)
70	39mm差	42mm差	49mm差	56mm差	63mm差	70mm差
80	44mm差	48mm差	56mm差	64mm差	72mm差	80mm差
90	50mm差	54mm差	63mm差	72mm差	81mm差	90mm差
100	55mm差	60mm差	70mm差	80mm差	90mm差	100mm差
110	61mm差	66mm差	77mm差	88mm差	99mm差	110mm差
120	66mm差	72mm差	84mm差	96mm差	108mm差	120mm差

◆切妻タイプ 胴縁加工ピッチ参考表 ◆ <公式> 胴縁加工ピッチ P = 格子ピッチ ÷ cosθ

屋根勾配	2寸	2.5寸	3寸	3.5寸	4寸	4.5寸	5寸	5.5寸
角度	11.3°	14.0°	16.7°	19.3°	21.8°	24.2°	26.6°	28.8°
cosθ	0.98	0.97	0.96	0.94	0.93	0.91	0.89	0.88
格子ピッチ	加工ピッチ：P							
70	71	72	73	74	75	77	79	80
80	82	82	83	85	86	88	90	91
90	92	93	94	96	97	99	101	102
100	102	103	104	106	108	110	112	114
110	112	113	115	117	118	121	124	125
120	122	124	125	128	129	132	135	136

屋根勾配	6寸	7寸	8寸	9寸	10寸
角度	31.0°	35.0°	38.7°	42.0°	45.0°
cosθ	0.86	0.82	0.78	0.74	0.71
格子ピッチ	加工ピッチ：P				
70	82	85	90	94	99
80	93	98	103	108	113
90	105	110	115	122	127
100	116	122	128	135	141
110	128	134	141	149	155
120	140	146	154	162	169